

中日本ネットワーク

東海・信越・北陸

JAPAN METAL BULLETIN
Local Network

日鉄住金工材

働きやすい職場で表彰

新潟県内初の「優秀賞」



新潟初の優秀賞(右が石川社長)

【新潟】厚生労働省新潟労働局は2日、第2回「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」で、日鉄住金工材(上越市、石川昌弘社長)が県内初の「優秀賞」(職業安定局長賞(中小企業部門))を受賞したと発表した。労働者個人の幸せを「見える化」。労働者がお互いを理解し助け合うことで高い目標をチームで達成し、高付加価値の製品づくりに実現することで生産性を向上させた。

「幸せ円グラフ」と呼ぶ取り組みを通じて、各労働者が個人の幸せと当該労働者の職場における目標を「見

た。また、労働者同士がお互いの貢献と協働を大切にする。仕事の進捗の「見える化」により労働者が相互に支援する。仕事を平準化することで生産性を上げると同時に休みを取りやすくする、などの活動を現場主義で実施した。

「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」は、企業における生産性向上と雇用管理改善(魅力ある職場づくり)の両立の取り組みを促進するため、厚生労働省が昨年度から実施している。今回は全国88の企業・職場から応募があり、「最優秀賞」(厚生労働大臣賞)に3社、「優秀賞」(職業安定局長賞)に4社、「キラリと光る取り組み賞」(職業安定局長賞)に5社の合計12社が選ばれた。

日刊産業新聞ネット版
<http://www.japanmetal.com>

ていることが評価された。